

済生会小樽病院 公開・オプトアウト書式

①	申請番号	RZ-13
②	研究課題名	当院における腹腔鏡下総胆管切石術の状況
③	情報の利用目的及び利用方法 (他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	電子化カルテに保存されている病歴、血液検査結果、画像診断結果、病理検査結果、手術記録などを利用する。使用する個人データは個人が特性されないように匿名化を行い研究する。研究成果は当院内での診療向上に役立てるほか、関連学会・専門誌などに発表される場合があるが、名前や個人が特定される情報が公開されることはない。
④	利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、診療記録）、血液検査結果、画像診断結果、病理検査結果、手術記録（画像および文書）
⑤	対象者及び対象期間	当院において1993年以降に総胆管結石治療を受けた患者
⑥	利用の範囲	研究結果を公表する際には、被験者個人が特定される情報は含まず、また研究で得られたデータは、研究目的以外に使用しない。
⑦	資料・情報の管理について責任を有する者	済生会小樽病院 【 外科・消化器外科 副診療部長 木村 雅美 】
⑧	問い合わせ先	済生会小樽病院 総務課 0134-25-4321

もし、研究や情報の提供に同意いただけない場合には、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。
なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。